

環境倫理 かんきょうりんり

Environmental Ethics 環境に対する倫理-環境倫理は、環境への配慮の根拠を明らかにし、自然と人間との共存の方向性を示すもので、倫理の対象を人間（社会）だけでなく、人間をとりまくもの、すなわち環境まで拡張するという考え方である。その対象には、人間以外の生き物だけでなく、岩や景観などの無生物まで含まれる。環境倫理はもともと、文明に対する疎外感や自然への回帰願望に端を発している。しかし現在それが重要視されている背景には、工業化による自然破壊や公害問題が無視できなくなったことや、地球環境問題が人類生存の基盤まで揺るがしかねないものとして、社会的な関心事となってきたということが考えられる。

<登録年月>
2007年02月
